

第2学年	英語 科	使用する教材： ・教科書 ・13段ノート ・エイゴラボ ・英語ファイル	担当教諭 三浦 紫富紀
------	------	---	----------------

学習目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を身に付ける。
--

通知表のつけ方

評価の観点		評価材料
知識・技能	事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりする技能を身に付けている状況进行评估する。	・定期テスト ・小テスト ・パフォーマンステスト (インタビュー、スピーチ、リスニングなど) ・活動の観察 ・振り返りシート
思考・判断・表現	目的や場面、状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句を用いて、話したり書いたりして表現したり伝え合ったりしている状況进行评估する。	
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている状況进行评估する。	

授業計画

	単元	学習内容	付けたい力	備考
前期 (4月～9月)	Review Lesson		キング先生の旅行について概要を聞き取り、自分の予定を書くことができる。	
	Lesson1	SVOO、that 節	盲導犬や聴導犬などの話を聞いたり読んだりして、自分の考えを伝えたり書いたりできる。	
	Lesson2	過去進行形、接続詞	過去の出来事や再生エネルギーについてのスピーチ原稿を読んで要点を捉え、考えたことを表現できる。	
	Lesson3	不定詞	ユニバーサルデザインについての話の要点を捉えたことについて、考えたことや感じたことなどを述べ合うことができる。	
	Project1		自分の将来の夢について、まとまりのあるスピーチ原稿を書いて発表したり、クラスメートの発表を聞いて、感想を述べあったりすることができる。	
	Lesson4	動名詞、SVOO (O = that 節)	アヤの職場体験の文章を読んで要点を捉え、自分の職場体験について話を整理して、文章を書いたりすることができる。	
後期 (10月～3月)	Lesson5	疑問詞 + to do It ~ to do.	ジャック・オ・ランタンの作り方を読んで要点を捉えたり、ハロウィーンやお盆の説明文や対話文を読んで、事実や感じたことなどを、伝え合ったりすることができる。	
	Lesson6	比較	有名な建造物や観光地の説明を聞いて、その特徴や要点を捉え、自分が住んでいる都道府県の説明を、簡単な語句や文を用いて書いたりすることができる。	
	Lesson7	受け身	クリスマスカードやサンタ・ラン、ボブの新聞記事などを読んだり聞いたりし、概要を理解することができる。	
	Project2		自分の行きたい所を紹介するために、読み手に分かりやすい順番でまとまりのある文章を書くことができる。	
	Lesson8	間接疑問文、感嘆文	落語についての文を整理して発表するとともに、登場人物の心情を理解しながら概要を捉えることができる。	
	Lesson9	SVOC、 SVO+ to do SVO+ 原形	手話についての説明から、要点を聞き取ったり読み取ったりするとともに、学んだ内容を他者に伝えるために、口頭で説明することができる。	

